

第736回経済学研究科教育会議抄録

日 時 平成29年1月11日（水）10時30分～11時30分

場 所 経済学研究科棟6階 大会議室

出席者 馬場研究科長、新宅主任、青山、柴田、渡辺、久保川、大橋、米山、岡崎、佐藤（整）、粕谷、
中林各委員

欠席者 佐々木、中西各委員

I. 報告事項

1. 博士課程出願状況について

新宅主任から、博士課程出願状況について報告があった。

II. 協議事項

1. 第735回本研究科教育会議抄録（案）について

原案のとおり議決した。

2. 平成30年度東京大学大学院経済学研究科修士課程募集要項、補足説明書（案）について

新宅主任から、募集要項及び補足説明書の主な変更点について説明があり、原案について1月30日（月）開催の副専攻会議で検討のうえ、意見があれば研究科主任または大学院係まで申し出ることとし、次回本会議で議決することとした。

3. 平成30年度東京大学大学院経済学研究科博士課程募集要項、補足説明書（案）について

新宅主任から、募集要項及び補足説明書の主な変更点について説明があり、原案について1月30日（月）開催の副専攻会議で検討のうえ、意見があれば研究科主任または大学院係まで申し出ることとし、次回本会議で議決することとした。

4. 平成30年度東京大学大学院経済学研究科特別選考による修士課程及び博士課程募集要項（案）について

新宅主任から、募集要項（修士課程、博士課程9月入学及び4月入学）の主な変更点について説明があり、意見があれば研究科主任まで申し出ることとし、次回本会議で議決することとした。

5. 学位論文（修士）審査委員会委員の変更について

新宅主任から、学位論文（修士）審査委員会委員の変更について説明があり、原案のとおり議決した。

6. 平成29年度前提履修科目希望調査の実施について

粕谷カリキュラム委員長から、前提履修科目希望調査の実施について説明があり、原案のとおり議決した。

7. 平成29年度授業科目の変更について

粕谷カリキュラム委員長から、授業科目の変更について説明があり、原案のとおり議決した。

8. 平成29年度非常勤講師について

粕谷カリキュラム委員長から、非常勤講師の追加について説明があり、原案のとおり議決した。

9. 経済学研究科規則別表の改正について

新宅主任から、経済学研究科規則別表の改正について説明があり、原案のとおり議決した。

10. 平成29年度経済学研究科主要日程（案）について

新宅主任から、平成29年度経済学研究科主要日程（案）について説明があり、1月30日（月）開催の副専攻会議で検討のうえ、次回本会議にて改めて附議することとした。

11. 学生表彰について

新宅主任から、学生表彰について、後日各教員宛に推薦依頼をするので、該当する者がいた場合推薦いただきたい旨の説明があった。

12. 卓越プログラムについて

（1）必要書類及び前提履修科目について

新宅主任から、来年度の卓越プログラムの募集にあたり、必要書類、前提履修科目の内容の確認、及び卓越プログラムの権利の継続について1月30日（月）開催の副専攻会議で検討のうえ、大学院係まで結果を報告することとした。

（2）説明会の開催について

新宅主任から、卓越プログラムの説明会の開催について説明があった。なお、当日コース別の説明を行うことも可能である旨の説明があった。

13. 平成29年度TAについて

新宅主任から、平成29年度のTA予算の配分基準については、前年度と同様にする旨の説明があり、原案のとおり議決した。また、学内でTA制度の見直しを行っており、時間単価が改正される予定である旨の説明があった。なお、最高金額の単価の適用にあたっては、教育会議で認められた業務に限ることとした。

Ⅲ. その他

1. 修士論文の提出について

渡辺委員から、現在2日間である修士論文の提出期間を拡大してほしいとの意見があり、年末の数日間を提出期間に設定することについて大学院係で検討することとした。また、指導教員を通じ論文の提出期間を学生にさらに周知することとした。

2. 次回開催日時は、2月8日（水）10時30分からであることが確認された。